

宮崎公民館講座

大崎耕土・世界農業遺産を知る

令和5年11月10日(金)

～古川・鳴子・岩出山～



吉田副場長様 佐々木部長様より古川農業試験場で行っている研究とその成果について説明を受ける。



昭和2年に水稲育種を開始して以来94年間「ササニシキ」や「ひとめぼれ」等48品種を育成するなど新種開発に取り組んでいます。



鳴子の米プロジェクト 理事長 上野健夫氏より「鳴子の米プロジェクトのなりたち、活動内容についてお話を伺いました。平成 18 年鳴子の米のシンボル、東北 181 号に人と人を結ぶ米であるようにと願いをこめ「ゆきむすび」と命名しました。作りてと食べての新しい信頼関係を作るため地域にあった独自の米づくりを展開。農と食を守る挑戦がスタートしました！



鳴子の米、ゆきむすびを使ったお弁当屋さん「むすびや」のお弁当をいただきました。



森民酒造 四代目蔵元 森民典社長



↓昭和レトロ館内、国登録有形文化財に登録



創業明治 16 年の老舗酒造。社長たったひとりで伝統を守るべく酒造りに取り組んでいます。